

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズホーム あゆむ		
○保護者評価実施期間	8 年 8 月 21 日 ~ 8 年 9 月 6 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	8 年 8 月 24 日 ~ 8 年 8 月 31 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	7
○事業者向け自己評価表作成日	8 年 9 月 7 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々のこどもの発達段階や特性に応じた支援を行っている	個別活動と集団活動を組み合わせ、こどもの状況に応じた支援を行っています。児童発達支援計画に基づき、日々の記録やモニタリングを通して支援内容を振り返っています。	今後も職員間でこどもの状況や支援内容を共有し、一人ひとりに合わせた支援の質をさらに高めていきます。
2	こどもが安心して活動できる環境を整えている	運動遊びと机上活動のスペースを区切り、タイムスケジュールの視覚化など、こどもに分かりやすい環境づくりを行っています。また、毎日の清掃・消毒を実施しています。	換気方法や個別に落ち着いて過ごせるスペースについても検討し、より快適で安心できる環境整備を進めます。
3	職員間・保護者との情報共有を大切にしている	朝礼・夕礼や申し送りノート等を活用して職員間で情報を共有し、送迎時や連絡帳、日々の会話を通して保護者ともこどもの状況を共有しています。	今後も情報共有の機会を継続するとともに、保護者からの意見や職員の意見を支援や事業所運営の改善により具体的につなげていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援のさらなる充実	現在は外部からのチラシ等による情報提供が中心となっており、家族支援プログラムや保護者が参加できる研修等の機会が十分とはいえない状況です。	保護者が子育てについて学んだり相談したりできる機会を増やし、必要な情報を分かりやすく提供できるよう取り組みます。
2	非常災害への備えと安全管理のさらなる強化	防災・避難に関する研修は実施していますが、避難訓練や安全計画に基づく研修・訓練について、職員間でさらに共通理解を深める必要があります。	BCPや安全計画に基づく訓練を計画的に実施し、ヒヤリハット事例の共有・検討も継続して、安全な支援体制の強化につなげます。
3	情報発信・関係機関との連携体制の充実	ホームページ・SNSの整備を進めている段階であり、活動内容等の情報発信をさらに充実させる必要があります。また、就学時の移行支援など、今後必要となる関係機関との連携体制を整えていく必要があります。	ホームページ・SNS等で活動内容や行事予定等を分かりやすく発信するとともに、就学・就園等の移行時には学校や関係機関と情報共有を行い、円滑な移行につなげます。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：

事業所名：児童発達支援 キッズホームあゆむ

対象人数（保護者）18人 回答者数 11人 回収 61.1%

		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	1				活動スペースについては、こどもが安全に活動できるよう、活動内容に応じて机や遊具等の配置を工夫しています。今後もこどもの人数や活動内容に合わせ、十分なスペースを確保していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1	1	1	全員で何人いて、どのように対応しているか直接見ているわけではないので、分らない。ただ、問題はないと考えている今でもいいと思うがもう数人増えてもいいかなと思います。送迎の人員が足りないという話を聞きました。	職員配置については、基準を満たした上で、安全面や個々のこどもの状況を考慮して配置しています。送迎を含めた職員体制についても見直しを行い、必要に応じて体制の充実を図っていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1				こどもが安心して過ごせるよう、活動場所や物品の配置を分かりやすく整えています。今後もこどもの発達段階や特性に応じて、環境の工夫や設備面の配慮を継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					清掃や消毒、整理整頓を日々行い、こどもが安全で快適に過ごせる環境づくりに努めています。活動内容に応じて空間を調整し、今後も清潔で心地よい環境を維持していきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					一人ひとりの発達や特性を把握し、個別支援計画に沿った支援を行っています。今後も職員間で共有し、支援の充実に努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			1		支援プログラムと活動内容の整合性を確認し、分かりやすい情報発信に努めます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	11					アセスメントや保護者の聞き取りをもとに個別支援計画を作成しています。今後も定期的に見直します。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1		1		本人・家族・移行支援の視点を取り入れ、必要な支援を計画に設定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					個別支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			2		発達や興味に合わせて活動を工夫し、季節の行事や新しい活動も取り入れています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5		1	5	まだ保育園等に行かせてないのでなんともいえない。	地域のこどもと関わる機会について検討し、必要な情報を保護者へお伝えします。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					利用開始時に必要事項を説明しています。今後も分かりやすい説明を心掛けます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					個別支援計画を示し、支援内容を説明した上で同意をいただいています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング（※5）等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1	1	1		相談対応や情報提供を行っています。今後は研修や交流の機会も検討します。

		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保 護 者 へ の 説 明 等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10	1				送迎時や連絡帳等でこどもの様子を共有しています。今後も丁寧な情報共有に努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10			1		面談や日々のやり取りを通して相談に対応し、必要に応じて助言を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					こどもの気持ちや保護者の思いを尊重し、寄り添った支援を行っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1		2		保護者同士の交流や、きょうだいも参加できる機会について今後検討します。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			2		相談や申入れに迅速に対応できる体制を整え、相談窓口を分かりやすく周知します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					連絡帳や送迎時、電話等を活用し、状況に応じて情報共有を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10			1		ホームページやSNS等で活動や行事、自己評価結果等を発信しています。今後も情報発信に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					個人情報を適切に管理し、職員への周知を徹底しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		3	マニュアルはあると思うが、確認したことなどはないので分からない。	各種マニュアルを整備し、職員への周知・訓練を行っています。保護者への周知も進めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1		5	やっていると思うが、確認したことはないのではわからない	避難訓練等を定期的 to 実施しています。訓練内容を保護者にも分かりやすくお伝えします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					安全を最優先に環境整備や安全確認を行っています。安全への取組も保護者へ周知します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			1		事故やけが等の際は速やかに連絡・説明し、再発防止に努めます。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11					一人ひとりに配慮し、安心して通所できる環境づくりに努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11				いつも楽しそうに行って帰ってくる すぐ通う日を楽しみにしていて、息子にとって楽しい場所が増えて、とても良かったなと思っています。	興味や発達に合わせた活動を工夫し、楽しく通える環境づくりに努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				たくさんある療育の中でここに行けて良かったと思っています 幼稚園では注意されることの方が多かったのですが、あゆむの先生方は息子の良いところをたくさん褒めてくれるので本人も主人も私もとても嬉しいです。	こどもの良いところや成長を認める支援を大切にし、今後も支援の充実に努めます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
キッズホーム あゆむ		年 月 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	運動遊びのスペースを広く設けています。職員がスペース全体が見渡せる環境を整えています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	運動遊び、机上活動のスペースが区切られた環境やタイムスケジュールの視覚化をおこなっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	毎日、清掃・消毒をおこなっています。	室内の換気について、こどもたちが快適に過ごせるよう、可能な方法を検討し、環境整備に努めます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	カーテンで仕切った着替えスペースを設置しています。	現在はカーテンで仕切ったスペースを活用しています。今後も、こどもの状況に応じて落ち着いて過ごせる個別スペースの確保について検討します。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0	7	初年度のため該当なし	今回の保護者評価を通していただいたご意見を職員間で共有し、今後の支援や事業所運営の改善につなげていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	ミーティングでの意見交換を設けています。	ミーティング等で職員の意見を共有する機会を継続し、意見を具体的な業務改善につなげられるよう取り組みます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7	該当なし	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	外部研修に参加し、内部研修で資質向上の機会を設けています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	朝礼、申し送りノートでの共有を図っています。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	繰り返しのプログラムと季節を感じるプログラムを併用しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	個々の発達段階に応じて集団・個別と組み合わせています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	朝礼・夕礼での情報共有をおこなっています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	夕礼での情報共有をおこなっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	個別ケア記録の入力をしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	送迎時に園と情報共有しています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	7	該当なし	今後、就学に向けた支援が必要となった際には、学校等の関係機関と情報共有を行い、円滑な移行につなげられるよう取り組みます。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	5	2	自立支援協議会の研修に参加する機会を設けています。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	公園、児童館で交流する機会を設けています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時、連絡帳・会話等で共通理解を設けています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7	外部からのチラシ等の配布での対応としております。	現在は外部からの情報提供を中心に行っています。今後は、保護者が子育てについて学んだり相談したりできる機会の充実を検討します。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	2	現在、HP・SNSを調整しております。	現在、ホームページやSNSの整備を進めています。今後、活動内容や行事予定等を分かりやすく発信できるよう取り組みます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	鍵付き書庫を用いています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	イベント行事にご家族、兄弟を招待したり高齢者施設の訪問を実施予定しております。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルは作成しています。	作成した各種マニュアルについて、保護者へ分かりやすく周知できるよう資料を整備し、情報提供を行います。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	3	防災・避難訓練は研修は実施してます。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に服薬、発作の確認をしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	医師の指示書管で確認し対応しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	3		安全計画に基づく研修や訓練を継続し、職員間で安全管理についての共通理解を深め、より安全な環境づくりに努めます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1		ヒヤリハット事例を職員間で共有し、原因や対応方法を検討することで、事故の再発防止と安全な支援につなげます
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1		研修の実施に加え、具体的な事例を職員間で検討する機会を設け、虐待防止への意識を高め、適切な支援につなげていきます。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1	事業所内の支援会議にて共有、記載しています。	